

# 令和6年度自動車整備士技能検定実技試験

## 〔二級自動車シャシ整備士〕

### 問題用紙

令和6年9月8日

受験番号	第	号	氏名	
------	---	---	----	--

#### 〔注意事項〕

1. 受験番号及び氏名を該当欄に記入して下さい。
2. 問題の中には解答の記入を必要としているものもあります。解答の記入は問題用紙の該当欄に記入して下さい。ただし、**思考席では記入しない**で下さい。
3. 問題用紙の余白部分には自由に記載することができます。
4. 故障を設定している問題については、問題中に特段の指示がない限り、**重複故障はないこと**とします。
5. 試験終了後、この問題用紙を回収します。

#### 〔不正行為等について〕

1. 携帯電話等の電子通信機器類は、試験会場に入る前に必ず電源を切って、カバン等に入れておいて下さい。
2. 試験時間中（試験会場内）において、携帯電話等の電子通信機器類を使用した場合は、不正行為があったものとみなし、当該試験を無効とする場合があります。
3. その他、試験員の指示に従って受験して下さい。

## 【問題 1】

(1-1)

台上にあるエアミックス・モータについて、次の各問に答えなさい。

なお、必要事項は、台上の留意事項に記載してあります。

問1. 12V電源を用いて、モータが作動するか点検を行いなさい。

点検は、COOL側から行い、その結果を点検結果欄の作動又は作動せずに○印で囲みなさい。

ポジション	点検結果
COOL側	作動 ・ 作動せず
HOT側	作動 ・ 作動せず

問2. デジタル式サーキット・テスタを使用してポジション・センサの測定端子1—3間の抵抗値を測定し、測定結果を該当欄に、小数点第1位まで記入しなさい。(小数点第2位以下は切り捨て)

測定結果
kΩ

問3. 指定の端子間へ5Vの電圧を与え、測定端子1—2間の電圧を各ポジションで測定し、測定結果を該当欄に、小数点第1位まで記入しなさい。(小数点第2位以下は切り捨て)

ポジション	測定結果
MAX COOL	V
MAX HOT	V

【問題 2】

(2-1)

台上にあるオートマティック・トランスミッションに用いられているフォワード・クラッチについて、次の各問に答えなさい。なお、必要事項は、台上の留意事項に記載してあります。測定は、台上にある計測機器を用いて行いなさい。

問1. リテーニング・プレートとスナップ・リングのすき間を複数箇所測定し、最大値を下表の該当欄に、小数点第1位まで記入しなさい。

次に、リテーニング・プレートとスナップ・リングのすき間について、留意事項に示す限度値から良否を判定し、何れかを○印で囲みなさい。

項目	測定値	判定
リテーニング・プレートとスナップ・リングのすき間	mm	良 ・ 否

問2. フォワード・クラッチをマイナス・ドライバを用いて分解し、ドライブ・プレート及びドリブン・プレートの厚さをそれぞれ複数箇所測定し、最小値を下表の該当欄に、小数点第2位まで記入しなさい。

次に、ドライブ・プレート及びドリブン・プレートの厚さについて、留意事項に示す限度値から良否を判定し、何れかを○印で囲みなさい。

項目	測定値	判定
ドライブ・プレートA	mm	良 ・ 否
ドリブン・プレートB	mm	良 ・ 否
ドライブ・プレートC	mm	良 ・ 否
ドリブン・プレートD	mm	良 ・ 否

問3. このフォワード・クラッチをオートマティック・トランスミッションに組み付けた場合に想定される事象について、最も適切なものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

なお、作動表は留意事項に記載してあります。

1. Dレンジで発進は出来ないが、Rレンジでは後退できる。
2. Rレンジで後退は出来ないが、Dレンジでは発進できる。
3. 走行できない。
4. 正常に走行できる。

解 答

台上にあるブレーキバルブについて、次の各問に答えなさい。

なお、必要事項は、台上の留意事項に記載してあります。

問1. ブレーキバルブを分解し、下表の(A)～(E)の点検項目について、目視による点検を行い、良否判定をし、該当する判定結果欄の良又は否を○で囲みなさい。

なお、損傷している部品については、損傷箇所を採点員に報告して確認を受けなさい。

点検項目	判定結果
(A) プライマリピストン	良 ・ 否
(B) バルブボディ	良 ・ 否
(C) アップバルブ	良 ・ 否
(D) セカンダリピストン	良 ・ 否
(E) ロアバルブ	良 ・ 否

問2. 問1の点検項目及び判定結果から考えられる事象として、最も適切なものを下記1.～5.の中から選び、それぞれの項目について、解答欄に番号を記入しなさい。(複数選択可)

項目	解答(番号記入)
(A) プライマリピストン	
(B) バルブボディ	
(C) アップバルブ	
(D) セカンダリピストン	
(E) ロアバルブ	

1. ブレーキが引きずる
2. ブレーキ力が落ちる
3. ブレーキを踏んでいないときに、ブレーキバルブのエキゾーストポートよりエアが漏れる
4. ブレーキを踏んでいるときに、ブレーキバルブのエキゾーストポートよりエアが漏れる
5. 正常な作動